

2018年度教育研究活動報告用紙(様式9(2018))

氏名	大谷 浩	職名	教授	学位	EFL修士
----	------	----	----	----	-------

研究分野	研究内容のキーワード
英語教育、第2言語習得	日本の英語教育改革、小中高大連携、英語力評価試験

研究課題
日本の教育システム全体を視野に入れつつ、小規模地方大学が英語教育分野で果たすべき役割を考察し、もって勤務校の発展につながる方策を追究する。具体的には、高校卒業後も英語力向上に意欲を持つ学生に対して、いかにして実際にその力を向上させるかが最大の課題。また、英語を通して視野を広げさせ、自らがどのような社会貢献ができるかを自覚し、それに向け努力する態度を養成するか、などの研究。

担当科目
英語学概論Ⅰ、英語学概論Ⅱ, Extensive ReadingⅢ, Paragraph Writing, Creative Writing, Academic English Writing, 専門演習、卒業研究

授業を行う上で工夫した事項(※ 助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項)
<p>授業科目名【英語学概論Ⅰ】</p> <p>教科書で説明されている内容をふまえ、より身近で学生達に馴染みのある事例を交えながら、わかりやすい説明を心がけた。抽象度が高く理解が進まない分野については、予定よりも多くの時間をかけて確実に理解できるまで説明した。毎回の授業でリアクションペーパーを提出させ、自らの学習を振り返る時間を取った。</p>
<p>授業科目名【英語学概論Ⅱ】</p> <p>英語学概論Ⅰに同じ。</p>
<p>授業科目名【Academic English Writing】</p> <p>教科書にある例題をきっかけに、関連事項を新聞記事から紹介して、その後、各自でリサーチを行わせ、英語でまとめる演習を行った。Creative Writing までと異なり、引用文献の引方や、文献一覧の書き方も指導した。また、常に卒業論文の書き方と深く関係することを教示した。</p>
<p>授業科目名【Extensive ReadingⅢ】</p> <p>学生のレベルを考慮し、難しすぎない教材を選出した。読むだけでなく、内容が把握できているかの確認を行えるようにした。</p>
<p>授業科目名【Paragraph Writing】</p> <p>クラス全体への説明では理解できない学生が多いので、個人指導の時間を必要に応じて多めに取った。</p>

授業科目名【 Creative Writing 】

自分たちが関心のあるテーマを選ばせ、それについて書かせるようにした。書いた内容は尊重しつつその表現の仕方について、クラス全体から意見を求めながら書き方を向上する指導を行った。

授業科目名【 専門演習 】

前期は、新聞記事を中心に、世の中での出来事が英語でどのように報じられているかを学習することに努めた。後期は、自分が関心を持つテーマに絞って資料を集める活動を行わせ、スクラップブックに保存させてゆくことで、卒業論文の下準備を始めさせた。

授業科目名【 卒業研究 】

井堀小学校での外国語活動を定期的に見学・参加させることで、有意義な卒業論文の作成に取り組みることができた。小学校からも感謝して頂いた。

学 会 に お け る 活 動

所属学会等の名称	役職名等 (任期)	加入時期
全国英語教育学会 九州英語教育学会	役員 (常任)、幹事 (常任)、事務局長 (2001-2001)	1995 年 1994 年

2 0 1 7 年 度 研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項

著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(著書)				
(学術論文)				
(翻訳)				

2017年度 研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称 (その他)	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概要

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）			
(1) 共同研究			
研究題目	交付団体	研究者 ○代表者（）内は学外者	交付決定額 (単位：円)
なし			

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）			
(2) 個人研究			
研究題目	交付団体	交付決定額 (単位：円)	備考
なし			

社会における活動等		
団体・委員会等の名称 (内容)	役職名等	任期 期間等
なし		

学内における活動等（役職、委員、学生支援など）
英語学科学科長、教学マネジメント教育の質保証WGメンバー、入試問題作成委員責任者、高校への出前授業担当、英検2次面接対策講座担当、地域連携室室員（女性活躍WG責任者）

学部長による評価・改善記入欄（助手については、学科長による評価・改善記入欄） ※この欄は、一切公表いたしません
--

1. 教育活動について

2. 研究活動について

3. その他